

令和6年度岐阜県中学校総合体育大会 柔道競技の部 大会要項

- 1 期 日 : 令和6年7月20日(土) 21日(日)
 2 場 所 : 大垣市武道館 TEL: 0584-88-2550

1日目 (女子団体戦、男子団体戦)	2日目 (男子個人戦、女子個人戦)
・開 場 … 8:30	・開 場 … 8:30
・受付 計量 … 8:30 ~ 9:30	・受付 計量 … 8:30 ~ 9:30
・競技開始通告 … 9:45~	・競技開始通告 … 9:45 ~
・競技開始 … 通告終了後	・競技開始 … 通告終了後
・表彰 … 競技終了後	・表彰 … 各階級競技終了後

4 大会規則 :

(1) 参加資格

- ア 岐阜県内の中学校に在籍する者で、学校長から参加の承認を得た者また、同意書を提出できる
 イ 個人情報プログラム、HP等への記載を、本人、保護者共に承諾する者
 ウ 各地区総体を予選とし、予選結果の中で選出された者(個人戦については、地区大会と同じ階級エントリーすること)
 エ 柔道を始めて6ヶ月以上の経験があり、受け身等の基本動作が充分習得できている者

地域クラブ活動の参加資格特例条件を次の通りとする。

各都道府県柔道連盟(協会)を通して全柔連に加盟、登録を済ませており、活動実績があること。

また、加盟、登録上、届け出を出している所在地の都道府県で参加することができる。

ア チームとして「団体登録」を済ませている。→団体戦に出場可能

イ 競技者として、「競技者登録」を済ませている→個人戦に参加可能

ウ 同一年度中は、最初に参加した所属チームからの変更は認めない。

※中学校部活動の場合、転校等による所属の変更について、一部、参加制限がある。

エ 生徒の年齢及び終業年限が我が国の中学校と一致している。(中学校に在籍している生徒であること)

オ 地域スポーツ団体(地域クラブ活動)として参加できるのは、岐阜県の中学校に在籍の生徒に限る。

(県外に在籍している生徒は出場できない。)

カ 地域スポーツ団体(地域クラブ活動)で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

キ 団体競技における地域スポーツ団体(地域クラブ活動)での出場は、1チームのみとする。

(複数のチームの参加はできない)

ク 地域スポーツ団体(地域クラブ活動)から団体戦に参加する場合は、所在地がある各地区大会から参加と
 また、個人戦においては、郡市大会から参加とする。

参加についての注意事項

- ① 大会の引率、監督、帯同コーチは、全国大会やブロック大会において全柔連公認指導者資格を有していなければならない。

※全国、ブロック大会においては、地域スポーツ団体(地域クラブ活動)から参加する場合、代理監督を出すことはできない

- ② 大会参加にあたり、上記参加資格特例条件に対して、虚偽、違反、逸脱行為が発覚した場合は、同一年度地域スポーツ団体等の大会参加資格を取り消し、チーム及び該当所属選手ともに令和6年度内の参加を認

(2) 試合方法

ア 団体戦

- ・ トーナメント方式とする。
- ・ 勝負は、勝数の同じ場合、内容により決定。(①「一本」・「反則勝」②「技術」③「僅差」)
 内容も同じ場合は「引き分け」とし、任意の選手による代表戦を一回のみ行う。
- ・ チーム編成は、最も体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。
- ・ 選手の交代は、届出の補欠をもってあてる。この場合も、順次体重順の編成とする。
 いったん交代した選手は、再び出場できない。
- ・ 試合ごとに選手及び選手の位置の変更はできない。

イ 個人戦

- ・ 試合は、トーナメント方式で行う。
 ただし、エントリーの少ない階級についてはリーグ戦を行う。
 男子： 50kg級 55kg級 60kg級 66kg級 73kg級 81kg級 90kg級 90kg超級
 女子： 40kg級 44kg級 48kg級 52kg級 57kg級 63kg級 70kg級 70kg超級
- ・ 階級は男女それぞれ次の8階級とする。
- ・ 第1日目と2日目に、会場で計量を行う。
- ・ 体重適合しない場合は失格とする。無理な減量はしないようにする。

(3) 試合時間

3分間とする。延長戦(ゴールデンスコア)の時間は無制限とする。

(4) 判定

審判規定は、国際柔道連盟試合審判規定・国内における「少年大会特別規定」で行う。

ア 試合時間は、団体戦・個人戦共に3分間とする。延長戦(ゴールデンスコア)は、時間無制限とする。抑え込みのスコアは、技有10秒、一本20秒とする。

イ 試合は、「一本」「技有」「僅差」の内容によって勝者を決定する。

ウ 優勢勝ちの判定基準

・団体試合の個々の試合は、技の評価は「技有」以上とするが、技の評価が同等の場合、「指導」差が2以上開いたとき、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。

「指導」差が1以下の場合、「引き分け」とする。

・任意の選手によって行われる団体試合の代表戦は、技による評価が同等の場合、「指導」差が2以上開いたとき、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。

但し、時間内に勝敗が決しない場合は、時間無制限のゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。

・個人戦の試合は、技の評価は「技有」以上とするが、技の評価が同等の場合、「指導」差が2以上開いたとき、少ない選手を「僅差」の優勢勝ちとする。

但し、時間内に勝敗が決しない場合は、時間無制限のゴールデンスコア方式によって勝敗を決する。

・ゴールデンスコア方式においては、先に「技有」以上の技による評価を得た試合者が勝ち、新たに「指導」による差が生まれた際にその「指導」を受けた選手を負けとする。

エ 安全配慮及び熱中症対策

・ゴールデンスコア方式で5分以上試合が継続する場合、5分を過ぎて試合の流れが途切れた時に1分間のインターバルをとる。(水分補給、監督、コーチの助言のみ有りとする。)

(5) 当日、試合開始時に柔道衣のチェックを行う。

＜柔道衣＞ i) 男女共、背中に**所属名**と氏名の入ったゼッケンを着用すること。

この際、ゼッケンの位置は、襟元から下5～10cmの位置とし、四辺と対角線を強く縫い付ける。

ゼッケンの大きさは、横:30cm～35cm 縦25cm～30cmとする。

名字(姓)は 上側 2/3 学校名は 下側 1/3 に入れる。

ii) ゼッケンの文字は、男は黒字とし、女子は赤字とする。字体はゴシック体が望ましい。

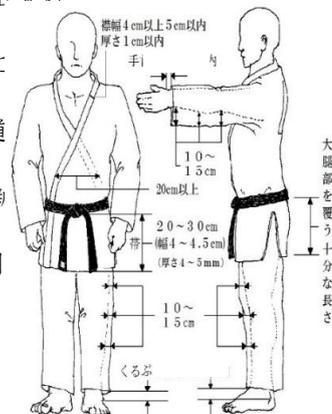
iii) 胸には、所属する学校のみを表示する事が出 ~~来~~ズ

iv) 女子は柔道衣の下に、半袖、白もしくはそれに無地のシャツ、もしくはレオタードを着用する。

Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定に準ずる。

v) 柔道衣に関わる細かな規定は図に沿うが、新規格については全柔連HPを参照のこと。

※ IJF公認柔道衣、全柔連認証柔道衣の着用義務付ける。



5 参加制限 ;

地区	岐阜	西濃	美濃	可茂	東濃	飛騨
男子団体[選5補2;7人制]	4	2	2	3	3	2
女子団体[選3補1;4人制]	オープン参加とする。					
男女個人	4	2	2	3	3	2

※各階級で参加人数に偏りが例年あります。そのため本年度は以下のようにします。

①個人戦において、各階級の出場枠は上の表を基本としますが、各地区の県大会への出場できる総人数を越えなければ、各階級の基本人数+1名まで増やすことができる。

(増やせるのは各階級で1名のみとする)

②参加数が足りている場合は、減らすことができない。

例:岐阜地区 55kg 出場選手数 10人 枠 4 → 枠が満たされている。

岐阜地区 81kg 出場選手数 3人 枠 4 → 枠が満たされていない。

↓

岐阜地区 55kg 出場選手数 10人 枠 4 → 81kgの1枠分を55kgの選手で補う。

岐阜地区 81kg 出場選手数 3人 枠 4 → 足りていない1枠を55kgへ移動させる。

↓

岐阜地区 55kg 出場選手数 10人 枠 4 → 県大会の出場枠が増え枠5になる。

岐阜地区 81kg 出場選手数 3人 枠 4 → 県大会の出場枠が減り枠3になる。

↓

③上記の例のように各階級の枠は変化するが、地区内の総数は変化してはいけない。

④各地区大会への申し込み状況で、出場人数をもとに振り分けを行ってもらう。

7 表彰 ;

・団体戦… 優勝【優勝旗 メダル 賞状】 2位【賞状】 3位【賞状】2校

・個人戦… 優勝【賞状 メダル】 2位【賞状】 3位【賞状】2名

9 脳震盪対応について

選手及び指導者は下記の事項を遵守すること

① 大会一カ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

② 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

(なお、至急、専門医〔脳神経外科〕の精査を受けること。)

③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

10 その他 ;

① 各チーム監督は、大会終了後、速やかに東海大会、全国大会の申し込みを行う。

※期日等詳細は別項に記載。

② 各地区大会終了後、県大会参加費の徴収を行う。

各地区専門委員長で取りまとめ、県大会当日に提出。

参加選手 1人につき	1000円
(団体戦、個人戦共に出場する選手について、重複して徴収はしない。)	

③ 各校顧問は、当日朝、本部に団体戦オーダー表を提出する。様式は下のようにする。

山 田 岳	山 本	山 田 嶽	山 村	山 岸	皆 山 中
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

模造紙長辺を4等分した大きさを6分割し、左図のように選手氏名を記入する。

同姓のある場合には、名前の一字を記入する。

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	学校名
先鋒		中堅		大将	学校名

… 男子団体

… 女子団体

④ ゴミなどの始末は、各学校ごとに厳に行う。

⑤ 柔道場、観客席は各校譲り合って場所を確保する。帯や物を使っての場所取りは厳に慎む。

⑥ 選手、監督、コーチは、当日の身だしなみについて十分留意すること。

監督については、審判の服装に準ずる。(白シャツ、スラックス)

⑦ 選手、監督、コーチは、当日の言動について十分留意すること。

⑧ 試合場内へは役員、選手、監督、コーチ以外は入場できない。

⑨ 上記の守れない場合には、失格もありうる。この場合、役員の協議の上、専門部長が決定する。

⑩ トンズランス等感染症の症状がある者は、医師の診察を受け、投薬治療を行うとともに、

患部を完全にカバーできていることを条件に出場を認める。当日、計量の際に申し出ること。

11 申し込み :

① 出場各校で、岐阜県中体連のHPより、要項、申込様式をダウンロードする。

申込様式(Excel ファイル)に必要事項を打ち込んで、メールにて下記まで送信する、送信期日は、7月11日(木)17:00までとする。

メールの添付ファイルに

『令和6年柔道岐阜県大会〇〇地区 〇〇中学校、〇〇道場』と、名前を付けること。
また、大会当日、受付に所属長印の入った物を提出すること。

・申し込み先	岐阜市立本荘中学校	岩田 浩明 宛
Mail:	gichu03@honjvo-j.gifu-gif.ed.jp	
・お問い合わせ先		
Tel:	058-251-3450	

② 申し込みにあたっては、参加選手、保護者は以下の個人情報がプログラム、中体連HP、関連団体HP等に掲載されることを承諾すること。

i) 学校名	ii) 個人名	iii) 学年
iv) 段級位	v) 階級	vi) 体重

※ 監督は、情報の掲載について保護者の確認を行うこと。

③ 各地区専門委員長は、地区大会終了後、大会結果を所定の書式でメールにて上記へ報告する。締切は7月11日(木) 17:00とする。

④ 各チーム、監督用のプログラムの配布は行わない。

各チーム監督は、事前に県中体連HPより組み合わせ等プログラムをダウンロードして審判監督会議に臨むこと。

⑤ 団体戦の申し込みにあたっては、各校の柔道MIND宣言を添えること。(部で大切にしていること)

12 全国大会・東海大会の申し込み :

○東海中学校総合体育大会 令和6年8月7日(水), 8月8日(木)

岐阜県 大垣市武道館 大垣市米野町2丁目1-1

・申し込み方法… 県大会1日目(女子団体、男子団体)、2日目(男子個人、女子個人)の終了時に、受付を行う。
出場決定したチームの監督が、申し込み用紙と参加費を受付窓口に提出する。
また、合わせてデータによる送付を行う。送付先は岐阜県大会の申し込み先に合わせる。(データ送付期日7月23日(火))

※参加有力チームの監督は、事前に申し込み様式を作成しておく。

○全国中学校柔道大会 令和6年8月20日(火)~8月23日(金)

長野県 長野県立武道館 佐久市猿久保165-1

・申し込み方法… 県大会終了時(1日目、2日目の両日)に、チームへ向けて説明を行う。
※監督の説明会参加を求める。

14 審判監督会議は、事前に審判規定と会場図(別紙)をよく読み、当日は打合せのみ行う。

15 当日の参加人数により、試合進行が変更する場合があります。

16 試合終了後は、試合を観戦するのではなく、施設内からの退出にご協力ください。